

# 被災から学び、つなごう!

## 地域から地震リスクを考える減災セミナー



東日本大地震から7年、熊本地震から2年が経ちました。被災した事実を見据え、今後必ず来るであろう南海トラフへの備えをするべき時期にきています。より細かい戸別での地震の被害予測、市民へ知らせる手段としてのハザードマップのあり方、災害時の医療との連携やあり方など、自助・共助・公助の各面から皆さんと考えていきましょう。

### 基調講演

「ハザードマップの見直し」

菅井径世(名古屋産業大学 教授)

「リスクで考えるわが家の耐震」

森 保宏(名古屋大学 教授)

### 特別講演

「災害と医療を考える」

中川 隆(愛知医科大学 教授)

### パネルディスカッション

コーディネーター 野口宏(愛知医科大学 名誉教授/名古屋ロータリークラブ)

パネリスト 中川隆(愛知医科大学 教授) 小澤和弘(愛知医科大学 講師)

森保宏(名古屋大学 教授) 菅井径世(名古屋産業大学 教授/中部名古屋みらいロータリークラブ)

安江健一(名古屋大学 研究員) 水戸部茂樹(NPO法人DRRネットワークつなぐ 理事長)

### 総括

三宅養三(愛知医科大学 理事長/名古屋ロータリークラブ)

### 新 地震被害想定システム

これまで



これから



250m四方のハザードマップ

新しいハザードマップ



# 4/14(土) ウィングあいち

13:30~16:00 (13:00~受付) 愛知県名古屋市中村区名駅4丁目4-38

申込不要

参加無料

定員300名

お問い合わせ

TEL/052-774-5697

MAIL/drr2017tunagu@gmail.com



主催：国際ロータリー第 2760 地区 中部名古屋みらいロータリークラブ

共催：NPO 法人 DRRネットワークつなぐ

Rotary 

特定非営利活動法人  
DRR 救災  
DRR ネットワークつなぐ